

大阪市の中小企業情報紙  
大阪産業創造館  
<http://www.sansokan.jp/>

2008.11  
NOVEMBER  
VOL. **94**

# b platz press

ビープラッツプレス

## 近未来の暮らしが すぐそこに!

特集

ビジネスチャンスや価値向上のヒントがココに!  
テクノロジーが変える!? サービスの現場



ユニバーサル・シティウォーク大阪™にオープン予定の「ロボットパラダイス」。ここでは、さまざまなロボットの実用化に向けた実験や展示を行っていく予定。写真は、人に対して、サービスや支援を行うコミュニケーションロボット「Robovie-R ver2」。

●ロボットパラダイス(ユニバーサル・シティウォーク大阪™4F)  
開店時間/11:00~21:00 運営/(株)ATR-Robotics

中小企業情報

連載1

がんばる中小企業に注目!  
大阪ビジネスウォッチャー

独立・起業

連載2

大阪は楽しい創業天国♪  
THEなにわのアントレプレナー

### EVENT Information

その他

11/28日  
10:30~12:00

あの財部誠一氏が来館!  
【ロボラボトークセッション】  
【特別編】これからの日本のロボット産業のあり方と大阪への期待

独立・起業

12/15日  
18:30~20:30

【いろはに創業トーク&交流会】  
カネ・コネ・顧客なし!  
不動産業界に革命を起こす若き起業家の挑戦

〈大阪労働局〉

## 平成20年度労働保険料 第3期分納付期限のお知らせ

事業主の皆様、労働保険料第3期分の納付期限は12月1日(月)です。忘れずに納付してください。  
※事務組合へ事務委託しておられる事業主の方は、納付期限が異なります。  
※平成21年度の労働保険年度更新手続きから、申告・納付時期が6月1日～7月10日に変更されます。

大阪労働局労働保険徴収課・労働保険事務組合又は最寄の労働基準監督署まで  
問合せ 06-4790-6330・06-4790-6350  
詳細URL <http://osaka-rodo.go.jp/>

〈おおさかATCグリーンエコープラザ実行委員会〉

## 環境ビジネスアワード発表会 ～ニースとの出会いを求めて～

大阪を中心とした関西には、多くの大学・公的研究機関が集積し、環境ビジネスにつながるシーズを多数保有しています。今回、「環境対話」[「産業界・リサーチ」]「省エネ・新エネルギー」を中心テーマとして、大阪市立工業研究所をはじめとした各研究機関・大学の持つ環境ビジネスシーズをプレゼンテーション・ポスター展示を通して発表します。ぜひ、環境ビジネスアワードとの出会いを求めてご参加ください。

日時 12月10日(水)13:00～17:40  
場所 おおさかATCグリーンエコープラザ  
問合せ おおさかATCグリーンエコープラザ実行委員会  
TEL 06-6615-5887  
詳細URL <http://www.ecoplaza.gr.jp/>

計量強調月間

〈大阪市計量行政100周年記念事業〉

11月は「計量強調月間」です。さらに、今年は大阪市計量行政100周年を記念して、下記の催しを行います。

【計量の歴史とはかり展】  
日時 11月10日(月)～11月14日(金)  
9:00～17:30

【計量フェスタ2008】  
場所 大阪市役所正面玄関ホール  
日時 11月22日(土) 10:00～17:00

場所 NHK大阪放送会館・大阪歴史博物館1Fアトリウム  
問合せ 大阪市計量検査所  
06-6577-5888

大阪市制度融資の  
年内融資の申込期限

大阪市中小企業制度融資の年内融資の申込み期限は、11月28日(金)です。融資を希望される方は、早めにご相談ください。なお、申込みに関わる書類に不備等のないようお願いします。

【問合せ】  
大阪市産業創造館2F  
中小企業プラザ  
TEL 06-6264-9847

No.086

「大阪都市経済調査会の頭脳」  
徳田が分析

## 数字で見る経済

大阪のポテンシャル  
その17

Yes!  
Osaka  
Can!

徳田 裕平氏  
建設コンサルタントを経て、都市銀行系シンクタンクに、そこで地域活性化や産業・経済調査を手掛けた。2005年4月に大阪都市経済調査会へ、経済調査なら「なんでも来い!」の精神で存在。大阪ではマイナーな中日ドラゴンズファンである。

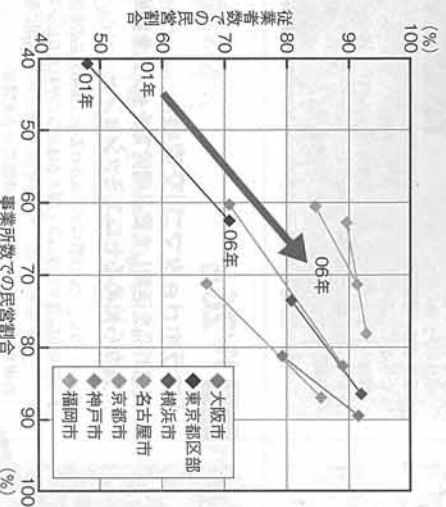


## 公共サービス分野で民間事業者の参入が活発な大阪 ～福祉関連産業で9割以上が民間である大阪!～

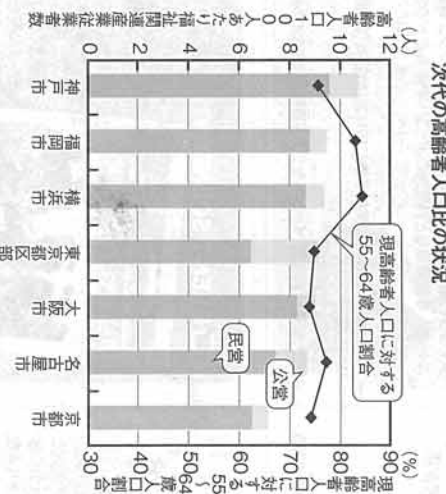
国や自治体が提供する公共サービスにおいて、民間事業者の創意・工夫を反映させることで、より良質・低廉な公共サービスを実現することを意識した「公共サービス改革法(市場化テスト法)」が2006年に施行されて2年余りが経過しました。その後の状況を統計データで網羅的に確認することはまだできないので、今回は公共サービス分野においての程度、民間事業者が参入しているかを見てみます。そもそも公共サービスは、自治体等が提供しているサービスに限定されるものではなく、対個人サービス、対事業所サービスと並列的な概念であり、公益的なサービス分野を指すもので

都市においても民間割合が上昇しており、東京都区部以外では2006年ではその割合がほぼ8割以上の水準に達し、なかでも大阪府はトップクラスに位置しています。なお、公共サービス全体に関しても大阪市の民間割合はトップクラスです。

次に、福祉関連産業において、高齢者(65歳以上)人口あたりの当産業の従業者数を大都市間で比較したところ【図2・縦棒】、公営・民営合計の従業者数をみると大阪府は大都市の中間的位置にあり、逆算すると高齢者人口1人あたり1人の福祉関連産業従業者の需要があることがわかります。次代の福祉関連産業の需要層として55～64歳人口を想定し、その人口と現高齢者人口とを対比させてみると【図2・折れ線】、大阪府は73.8%と最小であり、他都市よりは福祉関連産業の成長力は弱そうに思えます。ただし大阪府では2008年度に「提案競争型民間活用監理委員会」を設置して、公営※により民間ビジネス領域を拡大する方向にあるので、今後は福祉関連産業に限らず、公共サービス分野での民間市場がより一層拡大すると期待されます。



資料:総務省「事業所・企業統計調査」  
注:福祉関連産業:社会保険・介護事業(大分類:N、中分類:75)



資料:総務省「平成18年事業所・企業統計調査」「平成17年国勢調査」  
注:高齢者人口:65歳以上の人口

※大阪府が提案競争型民間活用(市場化テスト)の実施に向けて、企業のみならずの意見を募集(11月25日まで)。  
詳細は551  
<http://www.city.osaka.jp/shiseikaikakushitsu/>